

第 43 期会長 鈴木 真二 氏が ICAS 会長に選出されました

2018 年 9 月 9 日(日)～14 日(金)にブラジル、ベロ・ホリゾンテ市で開催された国際航空科学連盟(ICAS: International Council of the Aeronautical Sciences)総会において、**鈴木真二氏(東京大学教授・日本航空宇宙学会第 43 期会長)**が、2019・2020 年の ICAS 会長に選出されました。

ICAS は、当学会を含む 28 か国の航空関係学会、36 の協賛団体からなる国際航空学術団体です。航空分野の学術発展と国際連携推進を目的として、1957 年にフォン・カルマン博士の提案によりオランダを本部として設立され、1958 年開催のマドリッド大会から隔年で大会を開催しています。アジアからの会長選出は鈴木氏が最初となります。